

全日本ママチャリ 12時間耐久レース

●レース開催日 2014.7/26(土)

●レース会場

●主催:ママチャリ耐久レース実行委員会

●協力：十勝自転車協会・帯広自転車商組合

●インターネットホームページ

イラスト 麦倉亜希子

イラスト 麦倉亜希子

始めに、この大会は真剣に順位を争うレースイベントではなく、非日常的な空間を楽しんだ人が一番面白いイベントにしたいと思っています。

しかしながら、開催 15 年を越えた全日本マチャリ耐久レースは
《大人がまじめに楽しむ自転車イベント》の要素を保ちつつも、
【**危険が伴うスポーツイベント**】に変革してきております。

参加を考えて頂いている方は、サーキットで行なう自転車レースイベントということ
を予めご理解頂いた上で、以下要綱をお読みください。

【開催クラス】★参加規則は裏面参照

- ① ママチャリ部門 …………… ママチャリ規定の車両を使用した、2～10名のチーム

a) ママチャリクラス b) ミックスクラス c) レディースクラス d) over350クラス

- ## ② ママチャリオープン部門・・・オープン規定の車両を使用した、2～10名のチーム

e) オープンクラス j) ジュニアクラス(小学生&中学生のチームで、夜間の安全確保のため 11:00~19:00の8時間レースとなります)

1) 参加者は万全の健康管理の下に参加してください。万一事故、怪我、その他障害が発生した場合、現場での応急処置及び主催者が加入するスポーツ傷害保険の範囲以外の責は負えませんので、了解の上参加してください。 ※各自・各チームで別途傷害保険に加入することを強く推奨します。

2) エントリーした場合、チーム紹介及びリザルト掲示のため、ゼッケン／チーム名と共に代表者の氏名／在住市町村名、ひらがなでのライダー名が、プログラム、HP、新聞紙などに公開される場合があることを事前にご了承ください。

暫定タイムスケジュール 2014年4月現在の暫定スケジュールです。当日変更になる場合があります。

- 受付時間：7/26(土) *ゲートオープン 6:00予定** **7:30～9:30**
■車両検査・計測機取付け **7:30～9:30**
■コース試走(車検終了の車両のみ) **8:30～10:00**
■開会式 / ライダーズミーティング **10:10～**
■スタートライン整列 **10:40～**
■スタート5分前 **10:50～**
■ローリングスタート開始 **10:55～**
■スタート → **11:00～**
→ **■ゴール 23:00**

サーキット入場ゲートクローズ・・・・・・23:00

★ジュニアチームのみ、19:00でゴール

◆イベント終了後は、サーキット内にキャンピング宿泊は可能です。
◇入場者が一旦 温泉や食事などで外出し、サーキット内に再入場する場合は、係員の指示に従ってください。
◇防犯上の理由により、23:00以後、サーキット内への新たな一般入場はできません。
◇サーキット内で、花火など他人に迷惑をかける行為は厳禁です。
■その他注意事項は、参加者に送られるエンタラント通信をご覧ください。

7/26
【日の入】
18:55

全日本ママチャリ12時間耐久レース・参加規則

1 「ママチャリ」の基本定義（今大会のママチャリとは）

* 2014年は夜間走行が4時間程度あります
ライト規定にご注意ください

* j: ジュニアクラスは夜間走行がありませんので、ライトの装着義務はありません

ホームサイクル(ママチャリ)、または シティサイクルの一般市販フレームを無改造で使用

後ろ向きに
電池式赤色点滅灯を装着
マグネット発電式は不可
★1個装着の場合は、シートポストに装着
★2個装着の場合は、リアフレーム両サイドに1個ずつ装着

◆ママチャリクラスは内変速3段変速以下改造不可

フロントギアは 42Tまで

ライトは2個以上を装着

電池式の
ハロゲン/クリプトン/LED
のライトを使用

* 発電式は不可
* 取り付け位置は、ハンドルに装着の場合、カゴを照らさないように考慮すること
* ライトは、①自分の視界確保用が1つ、②もう一つは、前走者に自分の存在を意図させるように、路面にほぼ平行に装着する

ハンドルの前部に1.5Lのペットボトル4本を収納できるかごを装着

タイヤの太さ【1と3/8インチ】と記載されたタイヤのみ装着

* スリックタイヤは不可
* タイヤ外径は問わない

2 開催クラスと車両規定【1チームのライダーは、2～10名が基本】

ママチャリクラス 【「ママチャリの基本定義」に準じた車両クラス】

- a: ママチャリクラス～2～10名の一般クラス
- b: ミックスクラス～ 5～10名で、女性が5名以上含まれているクラス
- c: レディースクラス～2～10名で、全員が女性ライダーのクラス
- d: over350クラス～ 8名以上～10名で、ライダー全員が30歳以上で且つ合計年齢が350歳以上のクラス

ママチャリオープンクラス 【「ママチャリの基本定義」に以下の項目を変更した車両クラス】

- ①ギアは6段までとする。※但しフロントギアは最大42Tまで、リアギアは最小11Tまでとする。
- ②タイヤは【1と3/8インチ(32mm)】以上太いタイヤを使用する。* タイヤ外径は自由 * スリックは使用不可

- e: オープンクラス ～ 2～10名のオープン車両を使用したクラス
- j: ジュニアクラス ～ 2～10名の小学3年生以上 & 中学生以下で参加するチーム
* ジュニアクラスは、夜間の危険回避のため11時～19時の8時間レースとなります
小学生は安全のため、体のサイズにあった自転車を使用できます
ジュニアクラスは夜間走行がありませんので、ライトの装着義務はありません



3 車両規定 追記

- ①レース車両は各チーム1台のみ。車検後の車両変更は(ゴールまで)一切不可
* 但し、ジュニアチーム(小学3年生以上中学生) / 及び一般チーム内に小学3年生以上が出走する場合は、安全のため体格にあった自転車の使用を認めます。小学生用車両を複数台使用するチームは、小学生走行時にはトランスポンダーを載せ変えて頂きますので、少し手間を要します。また、**小学生は夜間の安全確保のため、19時以後の乗車ができませんので、予めご了承ください。**
- ②すべての車両は、1名の人力で走行しなくてはならない
* 2014年は、日本国内メーカー品に限り、電動補助自転車の参加も認めますが、バッテリーの充電設備は各自でご持参ください。
- ③自転車の飾りなどは、安全に固定され、乗車ライダーの幅&高さを決して超えないように装着してください
- ④車両改造に関するガイドライン
 - 1) ハンドルは、ノーマル形状の他に、フラットハンドルの使用/交換を認める(ドロップハンドルは不可)(ハンドルの両端にはグリップ/エンドキャップを装着)
 - 2) ハンドルには、DHバー/エンドバーの追加を認める。ただし装着した場合は、**手元後輪に有効なブレーキレバーの装着を義務とする。**
 - 3) ギアの交換に関し、全クラス共通でフロントギアの交換は認めるが、**最大42Tまでとする。**
リアのギアはオープンクラスのみ交換可能で、最小11Tまでとする
 - 4) フレームについて、一般市販のフレームへの加工は一切禁止とする(軽量化の為に、泥除けなど安全走行に支障のない部品の取り外しは可能)
★車検上では、一般的なスポーツサイクルに見られるダイヤモンドフレーム(平行四辺形型フレーム)を、ママチャリではないと判断します。但し、判断が微妙な車両も存在しますので、事前に事務局に問い合わせください。

この他、追加事項は参加者に直接通知します。



4 競技方法

チーム編成・・・
a)ライダー

2名以上10名まで

*参加対象は、小学3年生(8歳)以上。但し18歳以下の参加者は、親権者の承諾、および親権者が認めた成人同伴来場を義務付ける
*小学生は、夜間の安全確保のため、19時までの参加とし、19時以降は乗車できません

b)審判員・・・

チーム内で、自主審判員1名を委嘱します。

*審判員は、チーム内で交代可能です。ライダー兼任もOKです。

*審判員は、自チームの乗車ライダーの乗車時間確認と、違反行為防止を確認します。

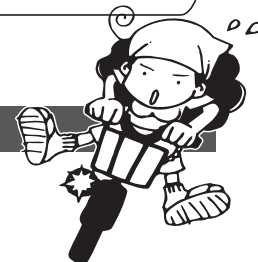
c)スタート・ゴール… **スタート：2014年7月26日(土) 11:00予定 ゴール：23:00予定**

レースのコースは、十勝スピードウェイ クラブマンコース(1周3.4Km)
コース概要に関しては、十勝スピードウェイ公式HP《<http://tokachi.msf.ne.jp>》
コースガイドを参照下さい

ジュニアクラスは
19:00ゴールの
8時間レースです

d)順位…

12時間でもっとも長い距離(多い周回数)を走行したチームを優勝とする。(クラス別)
周回数が同一の場合は、先にチェッカーフラッグを受けたチームが上位とする。
表彰は、各クラス1位の他は、総合順位の中で予め公表する”飛び順位賞”を設定します。



5 ライダー規定

a)ライダーは精神的・肉体的に十分健康であり、12時間の過酷な運動に十分耐えうるトレーニングを事前に行うこと。
同時にこのイベントは『危険を伴うスポーツ』であることを理解し、イベント中は自己の安全確保は自分の責任において行い、周囲の参加者に対し思いやりをもった行動と、大人としての気持ちのゆとりを持つこと。

*ママチャリとはいえ、レースは非常に危険です。レース中の転倒、擦過傷、打撲、肉離れなどかなりの件数があります

*近年、レース中に喘息・過呼吸などの発作、転倒による骨折などが起きてしまう方がおります

b)1チームのライダーは、2名～10名以下とする

c)小学3年生以上を参加対象とするが、18歳以下のライダーは必ず親権者の承諾を必要とする。
また会場には、親権者の認めた成人同伴来場を義務づけます。

d)全てのライダーは、**ヘルメットを着用すること**

*ヘルメットの形状は、サイクリング用の他、スノーボード/スクーター用など、頭が確実に保護できるものとする
ただし、工事用のヘルメット形状にある〔頭の横部分にツバのあるもの 写真参照〕は、転倒時に側頭部に損傷を与える
事例があり使用を禁止しています

*手を守るグラブ(革手袋)も、転倒時に怪我をする確率が高いゆえ、グラブ(革手袋)の着用を強く推奨しています。

e)全てのライダーの服装は、**転倒時に自己の体を保護できるものを着用すること**

*長袖・長ズボン・ひざ/肘サポーターの装着を強く推奨します(転倒時にひじ・膝の擦過傷が多い!)

*過度の身体露出で、競技長が危険と判断した場合は、改善を求める場合があります

*サンダル履きでの乗車は禁止です

f)ライダーは以下のことを厳守すること

- DHバー、エンドバー、ピンディングペダルなど〔耐久レース用装備〕を装着した車両のライダーは、必ず事前テストし、その扱いに慣れておくこと
- 過度のスリップストリーム走行は、無用な接触事故の原因になるため、自粛すること



写真はあくまでもイメージです

近年、普段自転車に乗っていない参加者が、レース当日乗り慣れない自転車ゆえに、転倒/接触に巻き込まれ、擦過傷/骨折などの怪我を負うことが大変多くなっています。自分の身は自分で守る! 危険には近づかない! 痛いのは自分だけでなく、大会自体の存続に関わる問題ですので、確実に対応してください

6 補足説明&賞典

- 1)車両ゼッケン/使用ビット(ゼッケン順)は事務局が割り振ります(おおよよ申し込み順となります)
*複数チームエントリーで、同一ビット使用希望の場合は、申し込み時に対象のチーム代表者
及びチーム名を明記し、可能な限り同一の代表者が一括して申し込みください
- 2)車両スタート順は、レース当日受付時にくじ引きで決定します
- 3)各クラスの章典は、以下のとおりです(2014年4月現在の予定)

クラス賞

各クラス 優勝～3位

また各種特別賞(パフォーマンス賞、ハーフレース賞、審査員特別賞)などを用意しています





全日本ママチャリ 12時間耐久レース



2014
MamaChari
Endurance
Race

参加申込み方法

専用の申込用紙に、必要事項を記入し、①参加料と共に現金書留にて送付 もしくは
②もう込用紙をFAXもしくはMail添付で事務局宛に送付後、1週間以内に参加料を指定の口座に振り込み下さい

- 1チームにつき1枚の申込用紙が必要です
*複数チームのエントリーで、同一ピットを使用希望のチームは、同一場所希望チーム名/代表者を記入の上、一括して申込下さい
- 申込締切は 6月13日(金)振込分まで ただし400チームの定員締切を優先とします
- 参加申込後のキャンセルの場合、参加料の返金はできません
- エントリーチーム名は15文字までとします(社会道徳上、一般公開に即わないチーム名は受け付けできません)

参加料

- ママチャリクラス・オープンクラス 1チーム 30,000円(施設入場料別途)
ジュニアクラス ... 1チーム 15,000円(ライダーの施設入場料はかかりませんが、同伴者の施設入場料は別途)

*参加料入金の際には、別途 振込み料/現金書留料金 が発生します。

*エントリー料金には“ライダーの入場料”は含まれていません。レース当日は、チームメンバー/応援団に関わらず全員一律で施設入場料金が発生します。高校生以上 1名1,000円 (中学生以下 無料)

Information

■夜間キャンプについて

- 今年度の大会は、7/26(土) 朝からゲートオープンの予定です。レース終了後(23:00)~翌7/27(日)までは、サーキット内にキャンプ宿泊が可能です。夜間、会場から外出する際は係員の指示に従ってください。なお23:00以降の新規一般入場は不可となりますのでご注意ください。
- 7/27(日)は、サーキットは一般営業となりますので、10:00までにパドック/キャンプ場から退場頂けますよう、ご協力ください。

■レース当日のパドックについて

- 大会期間中、パドックエリア(キャンプ場含む)への車の乗り入れは、各チーム1台のみとします。その他の車両は一般駐車場をご利用下さい。
- サーキット内の参加者エリア、ピット内、パドック裏は、安全のため下記の注意事項を遵守して下さい。
★ピットは屋根付コンクリート地面で、1つのピットを10~12チームで共同使用します。
★ピット内は火気厳禁、および禁煙です
★ピット内の電源コンセントは使用できません。電源が必要な方は各自発電機を持参ください。
★ピット裏は参加者の共同エリアになりますが、スペースが限られているため、簡易テント/簡易テーブル&イス/ブルーシートなどを活用し、ご近所譲り合いながら、楽しく過ごしてください。また、昼食などの調理をする場合はガスコンロなどをご利用し、ブルーシートなどで火種や汁を絶対に路面に付着しないようにして下さい。

- テントを張る場合、炭火を使う場合は、キャンプスペースをご利用ください ピット裏は、大型テント/炭火は使用禁止です

- 会場内は車両が常に行き来しています。お子様連れの保護者の方は、十分注意し保護監督をお願いいたします。
- レース中のライダーの飲酒は当然厳禁・失格対象ですが、周囲の方々も飲酒等による大人気ない行動は慎むように、ご協力をお願いいたします
- サーキット内にゴミ箱はありません。自分のごみは各自でお持ち帰りください。

■北海道外参加者への案内

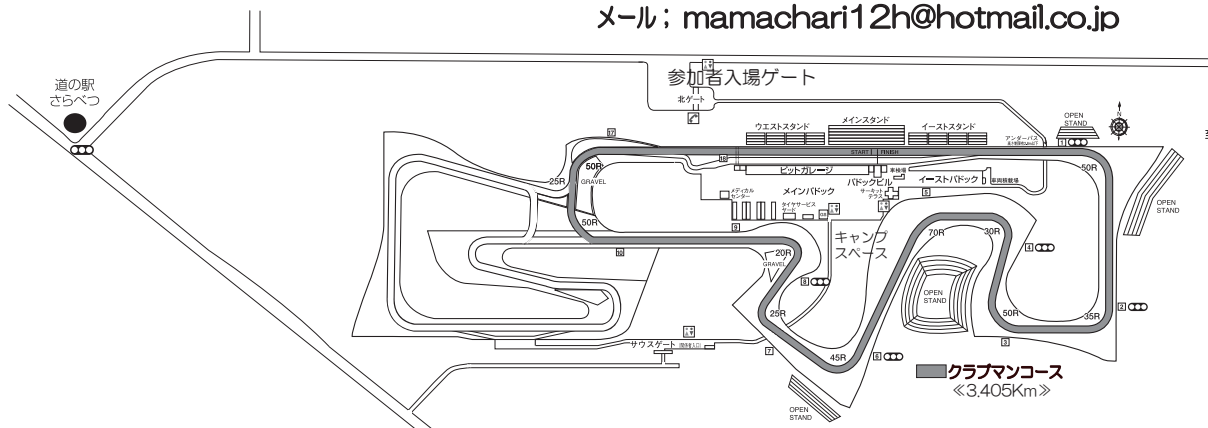
- 北海道外から参加のチームには、レンタル自転車プラン(ママチャリクラス用3段変速自転車)があります(台数限定 有料3,000円)
申し込みは、エントリー時に事務局まで、メールかFAXにて予約ください。

問合わせ

ママチャリ耐久レース事務局

北海道河西郡更別村弘和477 十勝スピードウェイ内 電話(0155)52-3910 FAX(0155)53-3366

- ママチャリ耐久レースホームページ <http://www.tokachi.org/mamachari>
メール: mamachari12h@hotmail.co.jp



- 道東自動車道(帯広・広尾自動車道) さらべつインターより約10Km
- とちか帯広空港より約15Km
- JR帯広駅より約40Km